

## まつど子育てガイドブック協働発行事業者選考委員会評価基準表

### 1. 評価方法

事業者選考委員会の選考委員(7名)は、下記2に記載の評価基準に基づき、特に優れている、優れている、普通、劣っている、かなり劣っているの5段階で評価する。評価点は、選考委員が評価した委員採点の合計とする。

(選考委員1人当たり評価点) 150点  
(1事業者あたりの最高得点) 1,050点

### 2. 評価基準

評価項目	評価視点	重要度	配点	評価					
				特に優れている	優れている	普通	劣っている	かなり劣っている	
全体	企画方針 (企画提案書ア)	本事業の目的をしっかりと理解し、具体的な企画方針となっているか	A	20	20	16	12	8	4
編集	情報量 (企画提案書イ)	行政情報や育児情報等を十分に反映することができるページ数を確保しているか	A	20	20	16	12	8	4
	デザイン・構成 (企画提案書イ)	利用者に対して、見やすく、わかりやすいデザイン・構成でまとめられているか	B	15	15	12	9	6	4
	地図情報 (企画提案書イ)	地図情報が見やすいデザイン・構成で提案されているか	C	10	10	8	6	4	2
	育児情報・特集ページ (企画提案書ウ)	利用者にとって有益性・関心度の高い育児情報が企画・提案されているか	B	15	15	12	9	6	4
本市の子育て環境の良さをわかりやすく知ってもらうための特集ページが企画・提案されているか		B	15	15	12	9	6	4	
広告営業	広告営業 (企画提案書エ)	広告枠を確保するための明確な営業手法が提示されているか	A	20	20	16	12	8	4
	事業収支計画 (企画提案書オ)	当事業を進めるにあたり実現可能な収支が計画されているか	D	5	5	4	3	2	1
業務体制	実施体制 (企画提案書カ)	当事業を進めるにあたり、人員は適切に配置されているか。また、事業に携わるスタッフは、十分な専門性・経験年数を有しているか	B	15	15	12	9	6	4
	全体スケジュール (企画提案書キ)	当事業を進めるにあたり、無理なく適切なスケジュールが組まれているか	D	5	5	4	3	2	1
事業実績	官公庁、地方自治体での実績 (企画提案書ク)	他自治体での子育てガイドブックの発行について、十分な実績があるか、また実際の成果物は読みやすくわかりやすいものとなっているか	C	10	10	8	6	4	2
			合計	150	150	120	90	60	34

### 3. 選考方法

- (1) 選考委員7名による評価点の合計が最も高い者を優先交渉権者とし、協定締結に向けた交渉を行う。
- (2) 最も高い評価点の合計を獲得した提案者が複数ある場合は、重要度A・Bの評価項目についてのみ合計し、その範囲において最も高い評価点の合計を獲得した提案者を優先交渉権者として選考する。この場合においても提案者が複数となる場合には、選考委員会の合議による優劣の比較を行い、優先交渉権者を選考する。
- (3) 優先交渉権者と合意に至らなかった場合は、次に評価点の合計が高い者から順に交渉を行う。
- (4) 評価点の合計が全体の6割未満(630点未満)である場合は、優先交渉権者としては選考しないものとする。